



## 研修医日記

作成者：有田 速人（1年次）

8月も佳境に入り、むつでは秋の気配を感じるような気候になりました。

私の故郷である京都では残暑甚だしく、時には10月に入っても暑い日がありますが、青森には残暑という概念がなく、短い夏と短い秋が終われば早々と極寒にむけて冬支度となります。学生時代、弘前にいた時は8月の初旬にねぶたが終わると、それまで活気を帯びていた街の雰囲気も一気にヒートダウンして、街全体が厳しい冬に向けて備えている空気をなんとなく肌で感じ取れるのがとても趣があって好きでした。

急ではありますが、9月の2週目から夏休みを頂いているので久々に京都に帰省しようと思っているのですが私が京都に帰ったら必ず食べるラーメンを紹介しようと思います。

一軒目は第一旭という京都駅周辺にある老舗のラーメン屋で朝6:00から営業しています。昔は朝5:00から翌朝の2:00まで営業しているという離れ業をやっていましたが今は翌朝の1:00までの営業のようです。豚骨ベースのすっきりとした醤油味で、九条ねぎを多めにトッピングしてもらおうと程よいアクセントになってとても美味しいです。このお店の隣には、新副菜館というラーメン屋があって、このお店も長らく京都のラーメン業界を牽引してきた巨頭の一つですが、いつみても店の前に長い行列ができていて、京都駅周辺の観光名所の一つと言われています。

もう一軒は、”ますたに”というこれまた京都の老舗で銀閣寺の近くにあります。

こちらは俗に言う背油チャッチャ系のラーメンで鶏ガラベースの醤油スープです。ここは店の周囲がいかにも動物系のガラを炊いている、なんともいえない匂いが漂っていますが、スープが格別に美味しいです。ここはよく知人を連れて行きますが絶対外れませんので、京都に行った時は是非足を運んでみて下さい。ちなみに北白川本店が一番美味しいです！



左：第一旭 右：新福菜館

ますたにの画像持ってませんでした…。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。